

横浜にカジノは

いらない！！

「IR(カジノ問題)を考える夕べ」開催へ

安倍政権は先の国会で、多くの国民の反対の声を無視して、IR（統合型リゾート）法案、いわゆるカジノ法案を強行採決しました。今後3ヶ所を候補地として、各自治体から公募・申請が行われることとなります。横浜市は現在「白紙」との立場ですが、誘致検討を巡り、参入を検討する事業者向けの説明会を開催しました。また、新たな中期4か年計画の策定に向けた、パブリックコメントでは、多くの市民から反対の声が寄せられています。

横浜地方自治研究センターは、以下の日程で「IR（カジノ問題）を考える夕べ」と題して、シンポジウムを開催することとしました。多くの市民の皆様のご参加をお待ちしています。

「IR（カジノ問題）を考える夕べ」

日時	2018年10月29日（月）午後6時30分～
場所	吉野町プラザ（ホール） 横浜市南区吉野町5-26 地下鉄吉野町駅下車徒歩3分
主催	横浜地方自治研究センター
内容	パネルディスカッション コーディネーター 岡真人センター理事長（市大名誉教授） パネラー（予定） 篠原豪衆議院議員（立憲民主党） 「IR法案の問題点」 神奈川総合法律事務所 弁護士 「多重債務の視点から」 NPO・RDP横浜 「ギャンブル依存症の視点から」 いとう純一市会議員 「横浜市の動向と問題点」

連絡先 いとう純一事務所 横浜市南区榎町2-51

☎045-315-3115 FAX045-315-3175